

新図書館開館へ向けて！

みんなで考える「私たちの新しい図書館」

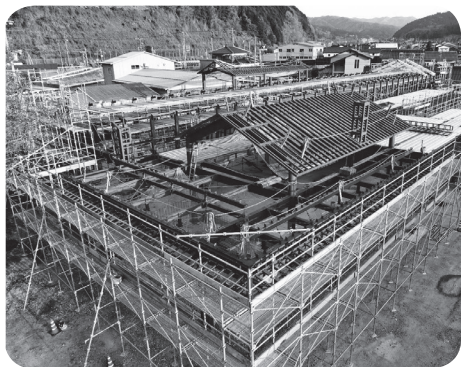
【建設工事の様子を

お知らせします】

全国的な資材不足により、新図書館の建設工事期間を令和2年3月末から9月末までに変更し、現在は秋の開館へ向け、工事を進めています。

現場では建方が始まり、新図書館の建設が形として見えてきました。

今後、新型コロナウイルスの影響など心配なこともありますが、安全・安心を第一に引き続き工事を進めていきます。



5月1日の建設現場の様子

【新しい図書館の

ロゴマークを紹介します】



ちぎの森 ちづ図書館

昨年、皆さんの投票で決まった新図書館の愛称「ちぎの森ちづ図書館」のロゴマークが出来ましたので紹介します。

このロゴマークは、現在までに7回開催した新図書館づくりの住民ワークショップ参加者である、智頭町在住の村岡明日香さん、千里さんの姉妹が手掛けたものです。

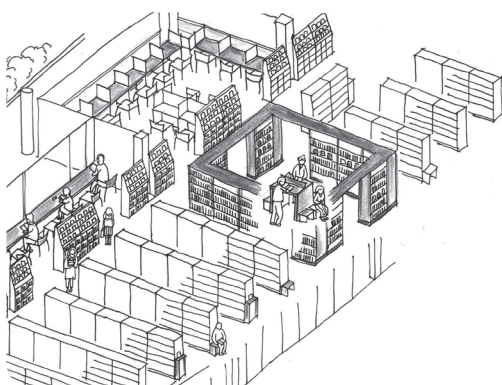
智頭らしいこのロゴマークは、今後新しい図書館の色々な場面で使っていきます。

みんなでつくる新しい図書館
「つながる本棚」に
参加してみませんか

新図書館に住民の皆さんのおすすめ本を紹介する「つながる本棚」をつくります。これは皆さんに新図書館づくりに参加していただき、新図書館が目指す智頭らしい図書館を形にしていくものです。

「つながる本棚」は、住民の皆さんのおすすめの一冊をコメントとともに新図書館の本棚で紹介いたします。

おすすめ本は智頭図書館で募集しています。詳しくは職員にお尋ねください。



新図書館に予定している「つながる本棚」

「まち文庫」を
利用してみませんか



「まち文庫」(寄贈資料)

皆さんから寄贈いただいた資料を「まち文庫」として整備しました。なつかしい昭和時代に出版された資料を中心に現在約1,000冊の蔵書を準備しています。

お店や公民館などが集まるところに、また個人の文庫として「まち文庫」を活用してみませんか。

貸出は、200冊まで2か月間可能で、予約がない場合は貸出期間の延長もできます。

申込は個人、団体を問いません。また、「まち文庫」への寄贈も受け付けています。申込は智頭図書館までお願いします。